

平成 30 年度

厚生労働省後援

---

# サウナ・スパ管理士 養成研修講座のご案内

---

(サウナ及びスパ施設の管理者等を対象)



公益社団法人  
日本サウナ・スパ協会

# 第24回 サウナ・スパ管理士養成研修講座 募集要領

## 1. 目的

この事業は、サウナの身体への影響、サウナ及びスパ施設の管理技術、サウナ快適環境、さらにサウナ及びスパの経営知識等を学ぶことにより、サウナ利用を専門的に指導できる者を養成することを目的とします。

## 2. 事業主体

サウナ・スパ管理士の養成事業は、公益社団法人日本サウナ・スパ協会が実施いたします。  
なお、通信教育に係る事務については、学校法人産業能率大学に委託して行います。

## 3. 期間

- (1) 養成期間 1年間（資格登録を含み平成30年9月～平成31年8月）
- (2) 研修期間、場所  
通信教育受講場所 自宅または勤務先  
集中講義受講場所 サウナ・スパ管理士養成研修講座集中講義場（詳細は後日通知します）

## 4. 募集人員

30名

## 5. 研修内容

カリキュラム(別表)  
通信教育 80単位、集中講義（スクーリング）20単位、計100単位を修得します。1単位45分間です。

## 6. 受講資格

- (1) 温浴施設において、1年以上の実務経験を有する者。
- (2) (1)以外で協会会長が認める者。

## 7. 受講申込書等受付期間

平成30年7月20日までに必着のこと。

## 8. 受講申し込み方法

受講申し込みは、この案内に添付の受講申込書（試験申込書を含む）を受付期限までに、公益社団法人日本サウナ・スパ協会事務局に送付してください。

## 9. 受講者の決定

申込書類を審査のうえ受講者を決定し、受講許可書を通知します。

## 10. 開講時の注意事項について

研修については、最初に通信教育を行い、次いで集中講義を行います。  
通信教育を委託する学校法人産業能率大学（予定）から「学習のしおり」が受講者の皆様に送られ、学習の進め方や諸注意がわかります。

## 11. 修了証書の授与等について

所定の単位を取得した者には、公益社団法人日本サウナ・スパ協会会長の修了書を授与します。  
なお、病気、事故等により研修講座の課程を全部修了できなかった者については、次回以降の研修講座において欠けている単位を取得していただきます（受講料は別途定めます）。

## 12. 試験の実施

研修会集中講義日に修了者を対象として研修講座カリキュラムに沿った内容の筆記試験を行います。試験は、公益社団法人日本サウナ・スパ協会が行います（なお、病気等の都合により試験を受けることができなかった者は1年以内に行われる試験を受けることができます）。

### 13. 登録の実施

- (1) 試験の合格者には、公益社団法人日本サウナ・スパ協会のサウナ・スパ管理士登録資格が与えられます。
- (2) 登録者にはサウナ・スパ管理士の名称の使用を許可します。
- (3) 登録は3年間有効で、所定の研修を受講することにより更新することができます。

### 14. 受講料

6万円（教科書代、試験料を含みます）

### 15. 登録料

2万円（※3年毎の更新料6千円）

但し、サウナ・スパ健康アドバイザー資格登録をしている者は1万5千円。

### 16. 後援

この事業は、厚生労働省の後援を得て実施します。

17. サウナ・スパ管理士の配置は、協会認定「優良店」の申請条件です。

### 18. その他

- (1) 受講料は、受講者決定通知書送付の際に受講料納入のための「銀行振込み依頼書」を同封しますので、それにより納入してください。  
受講申し込み時に現金等を持参または郵送しないよう注意してください。
- (2) 受講案内等に関し不明の点や疑義がある場合は公益社団法人日本サウナ・スパ協会に照会してください。

## 養成研修講座・受講申し込みから登録までの日程

①研修講座ご案内送付 (協会→会員)	会員宛に協会より「ご案内」と通知文を送付。	平成30年	6月1日
②受講申込書送付 (受講者→協会)	受講希望者が記入した受講申込書（試験申込書を含む）を協会宛に送付。		～7月20日
③受講申込書審査決定 (協会)	受講希望者からの申込書を審査、不備がなければ受講者として決定。		7月23日～8月10日
④受講決定通知書送付 (協会→受講者)	受講決定通知書を受講決定者に通知。		8月17日
⑤受講許可書類送付 (協会→受講者)	受講料納入を確かめ、受講許可書を受講者に送付。		8月31日
⑥受講開始 (産能大)	学校法人産能大学による通信教育を開始。		9月5日
⑦集中講義 (協会)	全国サウナ・スパ会議（秋）、または地区勉強会。		
⑧修了書の交付 (協会→受講者)	通信教育を修了し、集中講義でのテスト合格者に対し通知。	平成31年	5月1日
⑨登録 (協会)			7月31日

# サウナ・スパ管理士 カリキュラム

科目名	単位数		内容
	通信教育	集中講座	
1. サウナの基礎知識	10	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人類の文化としてのサウナ</li> <li>・サウナに関する法規と諸制度</li> <li>・サウナ浴の方法論</li> </ul>
2. サウナの生理学	15		<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体の熱の産生と調節</li> <li>・温熱の身体諸器官への作用</li> <li>・ドイツサウナマイスターテキストより               <ul style="list-style-type: none"> <li>・サウナが身体におよぼす影響</li> <li>・サウナと初心者</li> <li>・サウナと病気 等</li> </ul> </li> </ul>
3. サウナのための栄養学	5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・栄養とは</li> <li>・発汗と水分・ミネラルの補給</li> </ul>
4. 水治療と温泉の生理学	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・水の物理的性質、作用</li> <li>・水温の身体への影響、水治療の要素と実際</li> <li>・温泉の定義と効用原理、タラソセラピー</li> </ul>
5. サウナ室の原理と構造	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・空気の性質、サウナの構造と室内条件</li> <li>・熱源の種類とその違い</li> <li>・温度管理の留意点</li> </ul>
6. サウナ施設の設備学	10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・サウナ施設の構造と設計の留意点</li> <li>・水管理とその基準、温度管理とその基準</li> <li>・省エネルギーの考え方と技術 等</li> </ul>
7. サウナの衛生管理	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・衛生管理の留意点、消毒法のいろいろ</li> <li>・設備清掃の留意点</li> <li>・理念の取り扱い</li> </ul>
8. サウナ施設的环境学	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・防火管理の実務：地震対策</li> <li>・公害関連問題</li> <li>・エイズ対策</li> </ul>
9. サービス業としてのマネジメント	8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的役割と利用者のニーズ</li> <li>・サービスの形態と対応</li> <li>・従業員の教育訓練 等</li> </ul>
計	80	20	



■ 受講・受験申込先／お問い合わせ先 ■

**公益社団法人 日本サウナ・スパ協会**

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-30 アルス市ヶ谷 907

TEL : 03-5275-1541 FAX : 03-5275-1543

